

ごあいさつ

東海村写真連盟は、昭和57年3月に連盟の前進である「東海村写真クラブ」として発足しました。写真を愛し、自然の美しさ、造形美の奇抜さ、人物の描写等に新感覚を求めて、写真撮影をする仲間の集まりです。

昭和60年2月に「東海村文化協会」が団体制から連盟制(当時13連盟二部)に改組されたことから、「東海村写真クラブ」の名称も昭和60年4月に「東海村写真連盟」(当時5団体)と改められました。

現在は、写真愛好家グループ5団体、総勢49名で構成されています。

連盟には、写真を始めて間もない方から、茨城県芸術祭美術展覧会・二科茨城支部展・わくわく美術展などに於ける入賞・入選の常連者まで、幅広い層の会員が在席しております。

連盟の年間行事として、

① バス撮影研修会(日帰り1回、一泊二日1回)

※ 必ず撮影研修会後に撮影作品の学習会及び、四つ切プリントによる2週間の作品展を実施し会員同士の親睦を図っています。

② 東海村芸術祭展示部門【写真展】

③ 東海村文化祭【公募写真展】

を実施しております。

写真にご興味のある方なら年齢を問わずどなたでも連盟に入会できます。初心者の方には親切丁寧に指導もしております。ご一緒に写真ライフを楽しんでみませんか。

(連絡先) 東海村文化協会ホームページの「入会希望票」からご連絡頂けます。

<http://www.bunka-tokai.org/form-mail/joining.html>



東海村写真連盟

理事長 渡邊 二男